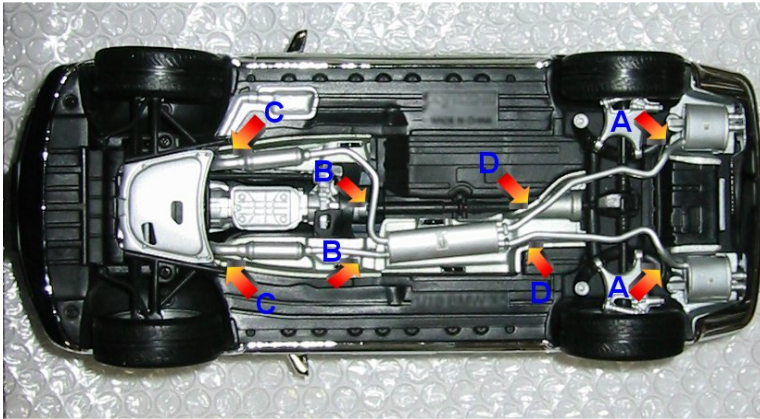


集合管出口、マフラー出口部、マフラー太鼓前にバンド（別購入品）で密着させて装着します。



（チップは長い方向に丸めて密着する箇所に巻き付けます。短めな方向では曲がりません。）

車種によって巻き付けて効果が大きく出る位置に違いがありますが、最初は上写真Aの位置に巻き付けてお試し下さい。次にBの位置、次にCの位置（トルク重視）でお試し願います。

高回転域の抜けの良さを追求するのであれば、触媒後、サブマフラー後、メインマフラータイコ後を中心に付けてみてください。（トルクは低下傾向になります。）



インテークパイプ（吸気管）にも応用可能
（密着させての装着を願います。）

*** ご注意** 500℃を超える部位には使用しないでください。溶着、又は溶ける場合があります。

（触媒後の排気温度は概ね500℃を超えますので、要注意です。）

インテーク管等の柔らかい素材に巻き付ける場合は、振動による接触にご注意下さい。

インテーク管が亀裂する場合がございます。

エネルギー封入上の問題でシミがあります。製品不良（異常）ではありません。